

I 神様に会える体験

1. 神様がヤコブに現れて下さる

創世記 28:13 そして、見よ。主が彼のかたわらに立っておられた。そして仰せられた。「**わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。**わたしはあなたが横たわっているこの地を、あなたとあなたの子孫とに与える 14 あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西、東、北、南へと広がり、地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福される。15 見よ。わたしはあなたとともにあり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、**あなたをこの地に連れ戻そう。**わたしは、**あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない。**」

2. 「この土地を出て、生まれた国に帰りなさい」 叔父のラバンの家で困難な時に

創世記 31:13 **わたしはベテルの神。**あなたはそこで、石の柱に油をそそぎ、わたしに誓願を立てたのだ。さあ、立って、この土地を出て、**あなたの生まれた国に帰りなさい。**」

神様がヤコブを祝福された後、ラバンの態度が変わり、家族からねたまれるようになった。

3 「立って、ベテルに上り、そこに住みなさい」 シェケムで家族存続の危機に陥った時に、

創世記 35:1 神はヤコブに仰せられた。「**立ってベテルに上り、そこに住みなさい。**そしてそこに、あなたが兄エサウからのがれていたとき、あなたに現われた**神のために祭壇を築きなさい。**」

滞在したシェケムで問題が起こり、家族存続の危機に陥った

II 神様を礼拝する

1. 神様はヤコブが兄エサウからのがれているときに会って下さいました。

- アブラハム、イサクの神、主である
- この地を与える、
- 子孫は繁栄し、祝福の基となる

- 貴方を守る
- いつもともにいる。
- **貴方をこの地に連れ戻す**

2. 神様は約束通り、いつもヤコブを守り、ともにいてくださいました。

- 叔父ラバンから
- 兄エサウから
- シェケムの住民から

3. ベテルに帰りなさい

どこに？ ベテルとはどんな場所？ ヤコブが神様に会った場所「神の家」と呼んだ

創世記 28:17 彼は恐れおののいて、また言った。「この場所は、なんとおそれおおいことだろう。こここそ**神の家**にほかならない。**ここは天の門だ。**」18 翌朝早く、ヤコブは自分が枕にした石を取り、それを石の柱として立て、その上に油をそそいだ。

何の為に帰る？：神の為に祭壇を築きなさい。

祭壇は、いけにえを捧げる場所、礼拝の場所、祈りの場所です。アブラハム、イサクは神様に会って、祭壇を築きました。ヤコブもペヌエル体験の後に「イスラエルの神」と祭壇を築きました。

創世記 33:20 彼はそこに祭壇を築き、それをエル・エロヘ・イスラエルと名づけた。

今度神様は、ヤコブに、アブラハム、イサク、主である神に祭壇を築きなさいと言われました。神様の元に戻ってきなさい、そこに住みなさいと命じられました。

誰に？ あなたが兄エサウからのがれていたとき、あなたに現われた神様

- 神様は、ヤコブが名づけたベテルでのヤコブへの約束を思い起こさせました。
 - 1) アブラハム、イサクの神であり、主であること。
 - 2) 「この地」に戻すと言われたこと。
 - 3) 「この地」をヤコブと子孫に与えると約束されたこと
 - 4) 神様はこの約束を成就するまで、ヤコブを守り、決して見放さないとされた事

全能の神様の為に祭壇を築くとは、儀式的な利己的な礼拝ではなくて、心から主に礼拝捧げる事

➔ ヤコブの人生から学びましょう

1. 神様は、アブラハム、イサク、ヤコブの神です。世代の神様です。契約を守る神様です
- 2 神様はヤコブに現れて、約束されました。いつもともにいて、守り、連れ戻すと
神様は、貴方といつもともにいて下さり、守り、祝福してくださるお方です。【マタイ 28:20】
「見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」
- 3 神様は、ヤコブの苦しい時にもずっと共にいて、約束通り、助け守られました
神様の約束は決して破られることはありません。御言葉を心に留めましょう。
家族の救いと癒しと解放と回復の約束
家族の祝福の約束、
- 4 ヤコブはだます者からイスラエル【神の元で戦う者、自我に打ち勝った者】へと変えられました。
私達はイエス様を信じてクリスチャンになりました。神の家族の一員となりました【エペソ 2】
この世の神々、自分の肉欲に従って御怒りを受ける人生から、イエス様により救われて良い行いをするために、主の作品へ変えられました【エペソ 2章】
自分の力や計画で生きる人生から、主に祈り求めて、主に従う人生に変えられました
- 5 神様は、苦しみの中に神様の恵みを思い起させました。「ベテルに帰り、祭壇を築きなさい」
そして、ヤコブを神の家で祭壇を築き、全能の神様を礼拝する者へと導かれました
ヤコブは、家族のリーダーとして全家族を偶像礼拝から立ち返らせました。

➔ 私達の礼拝を見直してみましょう：賛美、感謝、捧げもの、奉仕、伝道

- ◆ 自分や家族の必要や願い【癒し、備え、助け】だけを祈り求めていますか、
- ◆ 自分のスケジュールに合わせて、仕事や他の事が優先して、礼拝していませんか。
- ◆ 自分の時間のある時だけ、神様に仕えていませんか
- ◆ 何かいいことがあった時【癒し、備え、奇跡の体験】だけ神様に感謝をささげていませんか。
神様に毎日感謝することなく、当たり前のように、自分に栄光を帰していませんか。
- ◆ 自分の計画を先にして、捧げていませんか。
- ◆ 人生の計画を神様に祈り求めないで、自分の肉欲やその他を優先していませんか。

➔ 全能の神様を覚えましょう、イエス様の十字架の恵みと哀れみを覚えましょう。

自分中心ではなく、主に全てをささげて、礼拝しましょう。【賛美、祈り、捧げもの、奉仕、伝道】
主は必ず応答して祝福の道に導かれます。